

□ 要請番号 (JL46325B20)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エジプト	G153 音楽	20~45 歳のみ	グループ型	新規	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育・技術教育省

2) 配属機関名（日本語）

事業管理部(エジプト日本学校 エル サラム2)

3) 任地（スエズ） JICA事務所の所在地（カイロ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

教育省事業管理部(PMU=Project Management Unit)は教育省職員とJICA専門家で構成され、JICA技術協力プロジェクト「学びの質向上のための環境整備プロジェクト」(2017年～2021年2月)、現在は「特別活動(特活)を中心とした日本式教育モデル発展・普及プロジェクト」(特活プロジェクト)を実施し、特別活動を含む日本の教育実践の普及を図っている。プロジェクトでは2018年9月にエジプト日本学校(EJS=EgyptianJapaneseSchool)を開校させた。2025年2月現在、55校が開校され、幼稚園生と小学1～6年生、中学1年生が在籍している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

エジプトでは音楽教科のカリキュラムは策定されているが、優先度は低く、また指導できる教員も限られているため指導要領通りに実施されていないケースがほとんどで、学校ごとに実施内容が異なる。また、エジプトにおいて、情操教育(情操科目)の重要性が浸透していないという状況があり、音楽の動画を流すだけという授業も散見される。そこで、上記の課題を解決するために、隊員には、情操教育の大切さを伝えることや子どもの豊かな心を育てることを目的として、現地教員の授業運営改善支援や指導モデルの作成などが期待され、本要請が提出された。なお、上記配属機関概要に記載の特活プロジェクトとの連携や近隣のEJSを含む公立学校への巡回指導も期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

音楽授業等の活性化を目的に、現地教員らと協力して主に以下の活動に取り組む。

1. 子どもが主体となる授業の事例や、効果的な授業方法などの共有、リコーダーを使用した授業の支援
2. 日本文化紹介や発表会等、イベントの企画・実施
3. PMUと協働して、全国で活用できる授業モデルや、教材・資料等の作成
4. 特活プロジェクトとの情報交換や連携
5. EJSで活動する他隊員達との協働

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

1クラス35-40名分の個別机、スマートボードなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

【教育・技術教育省/PMU】

・アドバイザー(50代、女性)、職員約50名

【EJSエル サラム2】(2025年2月時点)

・生徒数:78名

・学年:年中、年長

(毎年10月に1学年繰り上がる) ※最高学年高3まで

5) 活動使用言語

エジプトアラビア語

6) 生活使用言語

エジプトアラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）
（中学校又は高等学校教諭（音楽））

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 備考：同僚らの学歴に合わせるため

[経験]：（教員経験）2年以上 備考：助言や指導を求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（5~40°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可 無線）

[水道]：（安定）

【特記事項】

着任後に事業概要オリエンテーションを行う。

[プロジェクト概要](#)